

# 『南海道名所志并四国八十八箇所道中記』について

内田 九州男

まず書誌データを示したい。縦10・06×横15・8cm、二十九丁、丁付は「いろは——く、京」、奥付は「撰者 陰山梅好 画工陰山玉岳」「寛政四年子月 浪花書林 心斎橋塩町角 本屋清七 九條本田 堺屋伊兵衛 今橋二丁目 塩屋三郎兵衛」である。

次に本書については『国書総目録』に

南海道名所志 1冊 地誌

著者陰山梅好 寛政四刊 版—凌霄

——①

南海道名所志 1冊 地誌

成 安永八\*国家万葉記抄出 大阪出版書目録による②

と二種類の記録がある。

最初①であるが、この記述は版本が凌霄文庫にあることを示している。凌霄文庫は現在四国大学に所蔵されていて四国女子大学から『四国大学 凌霄文庫 目録』（平成四年）が刊行されている。そこに

南海道名所志 なんかいどうめいしよし

南海道名所志并四国八十八箇所道中記（序）、紀伊、淡路、阿波、土佐、

伊予、讃岐 南海道名所志（外題）

陰山梅好（白縁齋）編、陰山玉岳画

寛政四年（1792）陰山白縁齋自序

寛政四年（1792）刊、浪花本屋清七、全堺屋伊兵衛、全塩屋三郎兵衛

1冊、28丁、11・9×15・7

とある。四国大学所蔵本と今回の紹介本は同一のものの可能性は高い。

一方②を手がかりに、『大坂本屋仲間記録』（第一巻・出勤帳）を探すと、その安永八年五月一九日の記事に

一 国家万葉記之内、南海道之所斗一冊ぬき、外題南海道名所志、但シ、右之

書、四国道しるべへ相對有之筈、濟次第御聞届ケ被遣可被下候

とある。意識すると、国家万葉記の内、南海道の所ばかりを抜き一冊とし、外題は南海道名所志、但し、四国道しるべへ相對がある筈で、それが済み次第御聞届ケが成される。先行書である『四国道しるべ』と相對する予定になっている旨が記されている。おそらく内容の重複などの交渉が本屋同士で行われるのである。ここにいう『四国道しるべ』は『四国徧礼道指南増補大成』（明和四年（一七七七年）再版）の可能性が高い。安永八年は一七七九年、寛政四年は一七九二年であり、刊行までに十三年を要している。

陰山梅好（一七三七—一八〇六）は大坂の狂歌師で出版業も営んでいた。出版人としての名は塩屋三郎兵衛。多治比郁雄「白縁齋梅好」（『大阪府立中之島図書館紀要』（第十六号）の「（四）狂歌以外の編著書」によると、寛政四年の項に

同 四年（56歳）、①『南海道名所志』一冊、②『改正近江国石山寺名所絵

図』一冊③『大坂天満忠孝真澄鏡』一冊を著述、自店などより出版を願ひ出

た。（『享保以後大阪出版書籍目録』）。刊本はいずれも未見。なお、①は

梅好撰とあるものゝ実は『国家万葉記』の抜粹（『出勤帖』）。②は息子の

玉岳（寿好）画。

と説明されている。多治比氏は刊本は未見とされていて、現存本は少ないようだ。

本書と元禄十（一六九七）年刊の『国家万葉記』ならびに『四国徧礼道指南増補大成』（明和四年再版）との詳細な比較は今後であるが、本書は江戸時代に発行された四国遍路の案内書が真念の『四国辺路道指南』とその系統本以外にもあった可能性を示しており、貴重な存在であろう。

翻字

(表紙)

(貼題簽)

(紀伊淡路)

阿波土佐

伊豫讃岐

(見返し)

(墨書)

「長堀 富田屋町 あわや板兵衛」

南海道名所志

并四国八十八箇所道中記序

玉ほこの道明らかなる御惠

にもれぬ下万民の旅行の

便よからん為にこたミ南海

道名所旧跡ならひ四国八十

有八の靈場道中記として

四の民命長ふ弘ることに成ぬ

寛政壬子年

浪花今橋之書肆

陰山白縁齋選

目録

一紀伊淡路阿波土佐伊予讃岐

六ヶ国中郡名石高名所旧跡

神社仏閣并八十八ヶ所の

遍礼札所同詠歌道中筋

道法山坂川等くわしく記す

一道中 ▲ 村町の印

一 坂峠の印

一 川の印

△ 社堂茶や等の印

(橋の印)

南海道名所志 六ヶ国

紀伊国 紀州 上管七郡

名草 伊都 那賀 海辺

有田 日高 牟岐

知行高三十九万五千四百廿石

当国和歌山御城 江戸より 百四十六り余

同 新宮御領 同 五百十里余

同 同名所の部

いもせ山 いもせ山とて二つの山を一ツにいへる名

也 此両山の中をながるゝよしの川のすへ紀の川

へなかる也 紀の川つ□あいもとせの山と□歌□あり

なかれてはいもせの山の中に起つる吉野川のよしやよの

中

今來の山 □鹿山 神くら山 かしと山

神岡山 姥すて山 わふか山 おほは山

□の山 まつち山 むさし二も大和二も有

藤代山 ふじ代峠 京よりくまへの順道風景よし

くちこせ山 きりの山 人くにし山 もく元山

背の山 いも山□□ 七こしのみね □上のはま

ひは□のみね なちの山 なちのたき ちくさのはま

東登のミネ いわ代山 よしたゞ

・我こと八ゑもいは代のむすび松千とせをふともたれか

とくへき

高野山大師入定の地 八十すミ坂 行あひ坂

藤代の御坂 さの岡 紀の関 白石の関

□き沢の社 田中の井戸 さくら田 ミくまの

高のはし ちひろの河 ちさとのほま 紀のうミ

ゆらのうミ ゆらのさき ゆらのミなと よしたゞ

・由らの戸をわたる舟「一ちをたへ行えもしらぬ恋の

道かな

磯まのうら いそのうら ちたのうら わかのうら

わかこのうらに 汐みちくればかたをなミ あしべをさし

てたづ鳴わたる 赤人

かたミのうら 玉のうら そこのうら なたかのうら

なつミのうら あこねの浦 あきのうら 秋つのうら

吹井のうら 泉たんこ二も有 風なきはま たつなのは

ま

□のうら なくさのはま おくらのほま しららの濱

いもかしま はなれ小嶋 神しま 鹿しま

玉つしま 浦のはやし 袖しま 沖つしま

御ふねしま 白神の磯 石代のきし いはねのきし

いもせのたき おとなしのたき 音なし川 なるたき

□はた川 石ふり川 玉川 山しろ つの国 おふミ

・忘れてもくミやしつらんたび人の□おくの玉川の水

さかさま川 紀の川 さらし井 野中のしつづ

あまつの里 塩屋津 ひのくまの宮 としえ

・なく山取や柳水のつきもせず神わざしげきひのくま

の宮

同 神社の部

日前宮 なくさ郡に在 紀州一の宮也

天照太神 岩戸にこもらせ玉ふ時思慮の尊

は□て彼神のミかたち造り置まつらんとて

石□姥を以て造らしむる所のかゞミ也 常やミの時日

の神より造りたりとて日のさきと称し奉るとかや

△末社五十□命 すさのおの尊の御子や 社 大屋津姫社

□津姫社 此三神よく木□をまきほど□

御紀伊国に渡し奉る日本紀の名 古名木の国也

熊野権現 むろ郡二在 社領千石国主より□ふ

祭神いざなミの尊 事さかおの神 はや玉のおの神

神武天皇五十八年二出現し玉ふ いざなミの尊

すいしゃくの神□也

本宮八 崇神天皇十六年始めてこん立

新宮八 景行天皇五十九年二こん立

那智八 龜山院文應年中二こん立すべ

てくま野三所ごんげんとあがめ奉る

粟嶋大明神 なくさ郡敷田二在

祭神少彦名命 たかみむすひの尊子也

大あなむちの命と共二天下經營の神 日本

の医薬の祖神也 女神にてハなし

蟻通神社 田辺二立 泉州にも有

丹生明神 伊都郡高野の山上二在

祭神天にふ明神 又ワかひるめの神

四所明神 此宝殿いぬめの方二向ふ

丹生明神 高野明神 氣比明神 丹生名神の御子也

七社明神 右の四所明神と□た

天照太神 春日 八まん也

伊曾太神 日前宮末社也

国津嶋明神 ワかのうらに在 祭神

衣通姫也 二十代允恭天皇の御后也

聖武天皇神龜元年此うらに現給ふ 御歌

立かへり又もこのよにあとたれん 名もおもしろきワカ

のうらなミ

八まん宮 わか山二在天正年中秀長公こん立

(挿絵)

高野山

(挿絵)

紀州熊野三山

東照宮 靈光院二立 天台 社領千石

同 仏閣の部

高野山金剛峰寺といふ 寺領二万七千七百石

さが天皇弘仁七年弘法大師開基なり

道成寺 文武天皇ちよくくハ八所なり

紀三井寺 さいこく順礼三ばんの札所 粉川寺 さいこ

く順礼三ばんの札所 由良寺ゼン 法林院ゼン 神宮寺

真言

念佛院浄土 林光寺ゼン 法花経寺ホツケ

吉王院空也 名草寺ゼン 多宝院山伏

ふどうあん 根来寺真言

●若山より大坂まで道のり 十六り

ワカ山一り半 山江一り余 山中三り

信達廿丁 櫻の井八丁 安松一り

さの市は十八丁 貝つか十八丁 岸和田三り

石津一り さいい三り 大坂十三り 京

淡路国 讃州 上管二郡

津名 三原 六嶋 弦嶋

知行高六万三千六百廿石

当国ハいざなぎの尊いざなミの尊二神□

産ミ玉ふ日本さい初のしまなり神代のま

きに見たり □ハ二神御出生の地也

当国須元御城 江戸より 百五十八り

同名所の部

おのころ山 日本さい初のしま山也 あハぢしま山

とほ□た□おのころ山におりまして神そちへは、国を□

あれハ

あさの原 まつ風のくら あハぢのせと せとの流れ有

せとの岩や 糸しま 大和しま のさきか崎

野しま ミなせ山 撰津にも有

同神社の部

伊□諸社 当国一ノ宮 津名郡に在

いざなぎの尊神功すでに畢て盡あかりましなん

とす 是以て幽官をあハぢ洲に作て寂然ス ながく

隠□ましき 日本記 履中天皇五年天皇あハぢ

の国に鶴し玉ふ時此神祝に託して神詔を

示したまふ事日本紀に在 ここに略す

多賀宮 津名在 □宮也 江州たが同事

天満宮 須本二立 天正年中安宅河内守こん立

八まん宮 岩屋二立 城州おとこ山よりくハ八ん請

門同仏閣の部

宝冠寺 神宮寺 真言

法輪寺 真言 海雲院 ゼン

正福寺 ゼン 洞泉庵 ゼン

清龍寺 ゼン 阿ミだ寺 浄土

西光寺 浄土 本善寺 浄土

阿波国 阿州 上管九郡

三好 麻植 名東 名西 勝浦

那賀 板野 阿波 美馬 知行高十八万六千七百五十五

当国徳嶋之御城 江戸より 百六十六り十九丁 名山所の部

あはの山 あはのしまとも云 なるとのうら 大なると小なると

・よの中を渡りくらべて今ぞしるあはのなると立なミもなし

高和のうら さくらが池 同神社の部

新田大明神 應永年中新田 よみミねよしはる の靈を祭

午頭天皇 徳しま二在 大麻彦大明神 祭神さるた彦太神 (挿絵)

阿波国大麻彦大明神 (挿絵) 同佛閣の部

真如寺 天台 文珠院 天台 安養院 ぜん 清龍寺 ぜん

成就院 ぜん 東光寺 ぜん 嘉浄寺 浄土 西福寺 一向

正法院 浄土 親行院 山ふし 此外二四国遍礼八十八ヶ之内当国二廿三ヶ寺有

四国八十八ヶ所へん礼の人八いづれの国よりも さぬきへわたれ八十六番しど寺より札打初め

八十七長尾寺へ一り也但シ▲長ゆく村▲ミやにし村 過て長尾寺也 是より大久ほ寺へ四り まへに山坂有

かく村こま山とて大師御し行の所有 □ざとも いふ 過て小坂有 八十八大くほ寺也 是より阿州

靈山寺へ六り 又きりはた寺へ五り▲なかの村 さぬき 大かけ村あハ▲いぬのはか村へひかい谷はん所

有切手を改む 大くほ寺也 是迄山路谷川 かずかず有 切はた寺へ一り

一阿州靈山寺より札打はじめ八大師御巡行の 次第といひ伝ふ 与州讃州乗船まで廻る

八八十番切はた寺より一はん靈山寺迄逆に打 十七井土寺十六観音寺十一藤井寺十二焼山寺

十三一宮寺十四常楽寺十五国分寺これより 観音寺へもどり徳しまへ大道を行

又さぬき丸龜御城下へわたる時ハうた口つ 道場寺より札打はじめてよし 阿州より札打はじめの次第

▲徳しま御城下佐古町九丁目より右へ行 二一やさう川 ▲やさう村 一あくる川

り ▲高さき村 一すみせ村 ▲さだか村 半 ▲しやうすい村一よしの川大河 舟わたし

▲川さき村 ▲第一番 靈山寺板野郡坂東村 平地南向

本尊しやか座そう二尺 大師御作 りやうぜん の しやかのミまへにめぐりきて

よろつのつミもきへうせにけり 十 なる戸見物の人ハこゝにて尋へし 五り三丁北二

丁 ▲大麻彦大明神 伴宮 中宮 西宮有 かならず参けいすべし

▲二番 極楽寺 同郡ひのき村東向後八山 本尊あみだ四尺八寸座そう 行基御作

こくらくのミだのじやうどへ行たくハ なむあみだ仏を口くせにせよ

廿五丁 ▲河はた村 ▲三番 金泉寺 同郡六寺村南向後八山

本尊しやか座そう三尺 大師御作 こくらくのたからのいけをおもへた

こかねのいづみすミたへける 一 ▲おかの宮▲大師堂有▲ふきた村▲いぬふし村

り ▲なとう村 是より十八丁の間谷へ入行 ▲四番 大日寺 同郡くる谷村 南向 左右後八山也

本尊大日座さう一尺八寸 大し御作 ながむれバ月しろたへの夜半なれや

たゞくろ谷にすミそめの袖 十八丁 まへに はす池弁天口有

▲五番 地藏寺 同矢武村南向右後山也 本尊ちざう座さう二尺七寸 大し御作

六だうのうけのちざう大ぼさつ 一り かんやけ村 ▲七条村

▲六番 安楽寺 同郡ひきの村 すいうん寺ともいふ

本尊葉し 座さう二尺五寸 大師御作 かりのよにちぎやうあらそふむやく也

▲七番 十楽寺 同郡たかを村南向き後八山也 本尊あみだ座さう二尺 作しれす

にんげんの八苦をはやくはなれなハ 一り 此間野ばら也 今ハし田といふ

▲八番 熊谷寺 あは那となり村 南向左右後八山也 本尊千手ささう六尺 作しれす

たきぎとり水くまだにの寺にきて 八丁 此地 田野にはさめり

▲九番 法輪寺 同郡 南向平地 本尊しやか一尺五寸さそう 作しれす

大じやうのひほうもともかもひるかへし だんほふりんのゑんとこそきけ

廿五丁 ▲秋月村 ▲十番 切幡寺 同郡切はた村南向

本尊千手座さうひ八寸 大し御作 よくしんをたゞ一すしにきりはた寺

のちのよまでのさはりとぞなる 此所にて藤井寺焼山寺と行てもどり田中

法りん寺へ行といふことをおしゆる人多し 糸きなしよし野川といへる大河を

二度わたり二りのそんあり大久保寺より 来る人ハ老はん靈山寺まで此書をあとへ

▲十一番 藤井寺 麻植郡 麻植村 東向左右後八山なり

本尊やくし仏三尺のささう大師御作 いろもかもむひちうだうのふちいてら

しんによのなミのたゝぬひもなし 三り 是よりやき山寺迄山坂也一り行て

▲柳の水大し御加持の名水也▲さうち村一谷川有 ころ取川といふ也人ミなこりを取焼山寺へハ

十八丁のぼる坂中に▲薬師堂あり ▲十二番 焼山寺 名西郡

本尊こくう歳ささう四尺五寸 大師御作 のちのよをおもへハくぎやうしやうさん寺

しでやさんづのなんじよありとも 五 此五りの間山高くそひへ山路谷あひ川

あまた有 大川より十八丁下り大杉の木有 ほかへ有といふ一の宮寺へハ▲さうち村へもどり

り 行がよし▲あかハ村▲ひろの村 ▲いりた村▲二本木の茶屋

▲十三番 一宮寺 名東郡 平地南向 本尊十一面観音ひ八 作者しれす

あはのくに一のミやとハゆふだすき かけてたのめやこのよのちのよ

おくのゑん八丁西にあり靈地也 十五丁一 此間に川あり ▲十四番 常楽寺 同郡 命村 平地南向

本尊ミろく座さう八寸 大師御作 じやうらくのきしにハいつかいたらまじ

くぜいのふねにのりをくれずば 八丁 ▲十五番 国分寺 同郡 やの村 平地南向

本尊薬師座さう一尺五寸 作者しれす うすくこくわけわけいろをそめぬれバ

るてんしやうじのあきのもミちば 十八丁 ▲十六番 観音寺 同郡くはん音村 平地南向

本尊千手観音長六尺 大師御作 わすれずもミちびきたまへくはん音寺

さいはうせかいミだのじやうどへ 十 井土寺よりうちはじむるときハ荷物

八 をくハんおん寺にあづけおきてよし 丁 藤井寺まで家つづぎ也

▲十七番 井土寺 同郡平地南向 明照寺ともいふ 本尊薬師座さう 五尺 大師御作

おもかけをうつつしミレバ井土の水 必ずべむねのあかやをちなん

五 一あくひ川徳しままで家つゞき也▲徳しま

▲せみがはな▲二けんや村一つめた川はし有

一ほつけ川はし有老丁斗行バしるし石あり

▲にしつか村▲鬼た村▲しほ村▲たの村  
しるし石あり

▲十八番恩山寺 勝浦郡 山へ老丁よ上ル 南向

本尊やくしざう老尺五寸 行基御作

子をうめるそのちよはのおんさんじ

とふらひがたきことあらじな

老 ▲一大王村▲田野、中山▲たちえ村石はし八ツ有  
り 此はしの上二白さぎる時八とをらずといふ

▲十九番立江寺 那賀郡平地東向

本尊地藏さざう六尺 大師御作

いつかさてにしのすまもワがたちへ

くぜいのふねにのりていたらん

廿ばんへ三り▲たち江村▲くしふち村印石有

左りの方卅丁斗わき▲岩わき村取星寺の

ほし石廿丁程へたて▲星谷・星の岩間瀧

あり▲坂本村▲よこせ村 又ほし谷へよら

ずすくに廿ばんく八くりんじへ行ときハ

▲もり村より十八丁坂也又おくのゑんハ

もり村より二り半此間一かつら川▲与川内村

▲坂本村▲きハた村▲大くば村

▲くハんでうか瀧より八丁上れハ▲おくのゑん

此地仏跡さままふしぎおほし大師の御作

ことばにのべがたし是よりよこせ村へもどる

▲廿番鶴林寺 勝浦郡たなこ村辰巳向

本尊地藏三尺立像 大師御作

しげりつるつるのはやしをしるへにて

大師そいますぢざうたいしやく

一 加茂村へ行バ二り也▲大井村一申川

り 舟わたし▲ワか杉村家四五軒あり

▲廿一番大龍寺 那賀郡辰巳向おくのゑん

本尊こくう蔵ひぶつ 大師御作

大りうのつねにすむそやけにいはや

しやしん聞持ハしゆごのためなり

廿二はん二り 卅丁程深山也本道ハ▲山口村に

かゝる三り也今の道ハすく也▲あせひ村

(おゝね坂)

▲廿二番平等寺 同郡あらたの村 南向後ハ山也

本尊薬師さざう二尺 大師御作

びやうとうにへたてのなきときくときハ

あらたのもしきほとけとそみる

六 寺のまへ川わたり廿丁はかりハ村つゞき

▲月夜村(かねうち坂 ふもとに▲茶やアリ

り 一さかせ川とがりなき蟻貝有▲小野村

此間松板印石有▲たい村(とまこへ坂

(おほ坂▲ひわたる村(をた坂下りて

一川有▲北かハち村

▲廿三番薬王寺 海部郡ひわさ村浦川二在 南向うしろハ山なり

本尊薬師 坐さうひ仏 大師御作

ミナ人のやみぬるとしのやくわう寺

るりのくすりをあたへまじませ

廿四はん東寺まで廿一里内十りハあはの国

右廿三ヶ寺ハ阿波の分也▲かた村(よこかう坂

▲山川内村此所に▲うちこ寺真言寺

遍札いたはりにて国主より御こん立あり

少し行ハかんはか坂▲山越▲たちはな

▲小まつ▲ほとり▲かうち▲むき浦

ひわさより此所まで山谷川多▲あふ坂

▲かうちすま▲まつ坂▲ふるえ▲した坂

▲ふくら村▲ふくら坂▲さわせ村▲はぎの村

▲さか中 大すなといふ浜▲ひちや坂▲あはの浦

坂過て天神の宮有一いせた川しほミつれハ

川上へまいりてよし▲いせた村▲あさ川

浦大道より左一町有▲いな村▲からかと坂

これまてを八坂坂中八浜浜中也▲めんきよ村

村はつれより左二海うらおく浦ともうら

といふ町ミなどにきやか也此町へ入大道へおれハ

まいり口口へおく浦より▲のさ村へ出るめんきよ

村より此間川あり▲たかそね村一はく川

▲なさ坂▲なさ村▲しくひ浦 町有

▲円頓寺遍礼のために領主より立らるゝ

次に一川わたりて阿波さかい▲古目此所二

▲番所ありわうらいの切手を改む▲坂有

阿波土佐の国さかいの▲とうげあり

▲かんの浦土佐の入口也▲番所有土佐一

国の書くはへ出る也▲かたハラ町ミなどよし

しらはま丁通て一川印石有▲かんのうら坂

▲いくミ村▲あいま▲小坂あり▲のね浦

入口に宮有井▲大師堂有此所にて方

とへの物してよし町のまへに一川あり

▲ふじこへ▲番所こゝにてかんのうら切手うら

書いつる▲ふしこへ坂これより一り余▲とび石

とてうらべ也▲入木村先のうら手よりくれ迄

四里▲をさき村▲かふか坂村も有▲しいな村

▲上三つ村▲下三川村これより東寺まで

式十丁東寺ハ女人きんせいゆへ女ハこゝにて

札をおさめ海へ津呂浦へ出る 男ハ

東寺まで坂を行霊地おほし

当国海上船路

淡路ゆらのミなとより当国樺まで十八り余

樺より神のうらまで十八り余なり

土佐国 土州 中管七郡

土佐 吾川 高岡 口田

長岡 細口 香美

知行高二十万二千六百廿七石

当国高知之御城 江戸より海陸 二百卅七り

同名所の部

しらか山 かゞミ山 土佐山 むろの戸

法性の室戸といへと我住ハ有為の浪風立ぬ日もなし

同神社の部

土佐大明神 当国一之宮土佐郡にあり

高かも大明神をまつる

土佐風土記三云土佐郡群家の西四りを云て

朝くら明神 天智天皇御宇に立

正八まん宮 高知二在長曾我部こん立

同仏閣の部

弘法寺 真言 蜜藏院 真言

徳源寺 禅 法界院 禅

梅雲寺 禅

此外四国遍礼札所十六ヶ寺あり

▲廿四番 東寺 安善郡南向 最御崎寺とも云

本尊こくう蔵立さう秘仏大師御作

ミやうじやうの出ぬるかたのひかしてら

くらきまよひハなとかあらまし

一り 坂十丁ばかり下る ▲津谷うら

▲廿五番 津寺 同郡津津うら 半丁 石たれ南向

本尊ぢざう 座さうひ仏 大師御作

のりのふね入るか出るかこの津てら

まよふわか身をせてたまへや

老 少し行一川有▲うきつ浦過てしるし石有

女人ハ是より左りへ行▲尼崎▲ふどう堂有

大師の御作也女人はこゝにて札をおさむ是

り 一より▲くろミ村へ出る 男は右へ行 小

川有 元村より四丁坂なり

▲廿六番 西寺 同郡こんかうちやう寺といふ女人きんせい

本尊薬師 座さうひ仏 大師御作

わうしやうにのそミをかくるこくらく

月のかたふく にし寺のそら

此次まで七り▲くろミ村▲きし川村一川あり

▲はね浦西寺より三り此間川有山坂ふかし

▲かりやうと浦▲はね石うらべ也▲なハリ浦町有一大河

舟也

▲田野浦よき町也▲この崎一安田川▲安田浦町有

此町はつれにしるし石有▲たうのはま

かうのミねまで坂也ふもとに庵あり荷物こゝに

おきてよし但しかうのミねハ申ノ刻より後ハ

人行す其心得をすべし

▲廿七番神楽寺 同郡たうのはま村 山上海向

本尊十一面観音座さう一尺二寸 作者不知

三仏のちかひのころかうのミね

やいばのぢこたつとひありとも

九 ▲おふ山▲かうの村▲いおき村一川二つ有

▲あき浦町也▲しんぜう慎すな道一り(山

あり下りて一小川▲わしき村(手井山

り ふもとに茶屋有▲手井村山中二村有

▲ミなど町一小川有▲やすはま▲きし本村

▲あかを村通て橋有▲のいち村しるし石有

▲廿八番大日寺 香美郡大谷村山上南向

本尊大日四尺五寸のざさう 行基御作

つゆしもとつミをてらせる大日寺

などかあゆミをはこばざらまし

一 ▲ばだい寺村▲ふやうし村一ものい川 大水にハ舟わ

り たし▲とさかしま村▲いは杉村▲松本村▲上の

り 村 ▲はたえた村一川あり

▲廿九番國分寺 長岡郡国分村平地南向

半 ▲はたえた村一川あり

本尊千手観音 三尺の立ざう 行基御作  
くのをわたからをつミてたつ寺の  
すへのよのまてのりやくのこせり

一 一 小川有り ▲やはた村(小坂有) ▲てうりんし村  
▲たき木村(坂有峠より高知城ミゆる  
半

▲卅番一宮神(宮寺) 同郡一宮村平地南向  
本尊あミだ座ざうひ仏 作者不知  
人おほく立あつまれる一のミヤ  
むかしもいまもさかへぬるかな

二 ▲あそこの村山中過て一ひしま橋  
▲ひしま村こゝにて卅一はんへ近道をとふべし  
▲丸山有 ▲かうちの城下町入口二(橋有) 次  
△御ばん所 わうらいの切手改む 町にとまれ  
御ばん所より庄屋へさしづ有て宿かる 町

はづれをミつかしらといふ是よりつゝミ石八  
入らミ▲たるミのわたし次二△及江寺禅宗  
これより五たい山へ八丁へ坂也

▲卅一番五臺山 同郡堂辰巳向 竹林寺といふ  
本尊文じゆひ仏座ざう 行基御作  
南無もんじゆ三世の仏のはゝときく  
われも子なればちゝそほしけれ

一 一 半 八丁下り 江川舟わたし▲下田村此間へ坂  
有  
▲卅二番觀音ひ仏座ざう 大師御作  
本尊十一面觀音ひ仏座ざう  
しづかなるわかミなものとせんにぶ寺  
うかふころハのりのはやふね  
一 うミへ一り有▲さねさき ござ町といふ  
り 石有渡しへ出る 此口▲浦戸といふ 城下へ三  
半 入らミ舟おほし ▲みませ浦

▲卅三番高福寺 同郡長はま村南向  
本尊やくし四尺の座ざう 大師御作  
たびのミちうへしも今ハかうふく寺

のちのたのしミ有あけの月  
二 小橋小坂有▲東もろ木村▲西もろ木村  
山きわに印石有次二川有 所の人に川のせ  
りをよく尋へし大水に八川上へ行へし渡し有

▲卅四番種間寺 吾川郡あき山村辰巳向  
本尊薬師 四尺六寸の座ざう 源人の作  
よの中にまける五こくのたねま寺  
ふかきによらいの大ひなりけり  
二 ▲もり山村▲ひる岡村 此間二よど川大河也  
舟渡し也渡ば川上有バ荷物持行へし  
わたし場大道すじ、川下にあれば 荷物  
り 高おか町におき札所へ行てよし

▲卅五番清瀧寺 高岡郡高岡南向  
本尊やくし 座ざうひ仏 行基御作  
すむ水やくむハこゝろのきよたき寺  
なミのはなちるいはのはころも  
此次へ二り半▲いぜき村一小川あり▲つかち村  
▲うさ村 是よりかちを行ハ此村に荷物を  
おくべし 舟にて行ハ荷物のしりへ持行  
▲ふくしま浦 此間入らミわたしあり  
▲みのしり村 此間(へりう坂)

▲卅六番青龍寺 同郡龍村 山上南向  
本尊ふとう 座ざうひ仏 大師御作  
わつかなるいつミにすめる青龍は  
仏ほふしゆこのちかひとぞきく  
此次仁井田へ十三り▲みのしりへもとり  
▲よこなミといふ所まで三り 舟にてもよしち道ハ  
うさ村の西へ出る(うさ坂はいかたともいふ▲かうそ村  
▲しあひ村(しあひ坂▲出見村此所に花山院御廟所あり  
▲出見坂▲たちめ村▲あかくま坂今ハ通らづ今は通らづ  
海辺を行(させな坂 これも通らず▲する木村(たて石坂  
(たうめき坂▲よこ波村此浦二△鳴無宮▲おく浦村  
此間(仏坂・じねん石のふどう有▲かうた村▲とき口村  
(とりこへ坂▲今さいけ村一すき川(かたや坂

▲あわ村(やけ坂峠▲かくれ村●大道より左二  
町有 左へそへ(ミゝす坂▲とこなへ村▲かかけの村  
▲かい坂村▲六たんち村▲かみか村▲かわる村  
印石有 此所少シ山越 うしろ川引ふねあり  
大河に水おほきとき八まへなる山に札納る

▲卅七番仁井田五社 同郡仁井田宮内村堂東向  
本尊あミだ座ざう 右ハやくしぢざう  
左ハ觀音ふどう皆ひ仏 大師御作  
六つのちり五つのやしるあらハして  
ふかきにるだの神のたのしミ  
是より次のあしり沓沓老里 ▲くほ川村  
▲おかさき▲古市川坂あり▲ミねのうへ村(かた坂下り  
▲一のせ村▲立花川村▲こほしの川村▲かいな村  
▲心の川村▲ふなはら村此間坂有▲くまの村  
(くまこへ坂▲ふしな八村▲しら石▲中つの村  
▲佐賀浦町 五社よりは是五里いよき谷とて山路谷川数々有  
▲白はま村(なたミね坂▲いた村▲るか八村  
▲川さき村川坂有▲うきつ村是よりミのはたを引一ふき上川  
わたりて汐なれハすくに行 汐満なれハ  
右へ行べし▲いりの村一かきせ川引舟あり  
▲田野浦 是より七八丁はまを行 印石あり  
向ふ山はなハ下向道 こなたハ舟渡し少し  
まハリ道▲いてくち村 小川あり▲たかしま村  
一 大川舟わたし▲さねさき村 天満といふ所に引舟あり  
▲まさき村▲つくらふ村(いつた坂・下りて小川有  
▲一のせ村 佐賀うらよりは是まで八里也 此村に  
真念庵といふ大師堂遍礼人に宿かすなり  
是よりあしりへ七里但しさゝ山へかけるにハ  
荷物こゝに預てよし あしりよりもとどり  
同山へ行にハ荷物持行べし 此間小川四つ有  
▲市の村▲をがた村 印石有 川有俗に四方  
十川といふ 大水に八下ハ▲かや浦 舟わたし有  
常ハをがたの印石より右へわたる▲かいかけ村  
▲くも村 山ミち▲おほき村 此間海へん  
を行過ぎて山路▲いふり村▲つる村  
此間山路▲大谷村

▲卅八番嵯峨寺 幡多郡いさ村 平山後ハ深山  
本尊千手 六尺の座ざう 大師御作  
ふたらくやこハミさきの舟のさを  
とるもすつるものりのさた山  
次へ十二り 右の真念庵へもどりて▲なり山村  
▲おほかめ村 是までの間山路谷川▲上なが谷村  
印石有 大水に八左よし▲糸の村 川あり  
高水に八村の人たすけ渡す▲いその川村  
(やき米坂▲あり田村▲山田村

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

所有 此十三里の間古跡 村里おほし

伊予国 予州 上管十四部  
桑村 越智 新居 周敷 風早  
野間 智器 温泉 久米 浮穴  
いよ 喜多 宇和 宇麻  
知行高三十八万六千六百四十石  
当国坂嶋御城 うわしつ云 江戸より海陸二百七十八里  
同吉田御城 同 二百七十五里  
同大洲御城 同 二百三十一里  
同新谷御城 同 二百三十五里  
同松山御城 同 二百八十八里  
同今治御城 同 二百七十七里  
同西條御城 同 二百五十九里  
同小松御城 同 二百九十二里  
同名所の部 同

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

▲卅九番寺山院 同郡中村南向 後ハ山  
本尊薬師座ざう秘仏 大師御作  
なむやくしよびやうしつじよの願こめて  
まいるわが身をたすけまませ  
四十はん 七り▲おしおか村▲わた村  
月山行の人ハ此所へ出る 寺山迄一り荷物こゝへ願  
札納に行 此間二うしのせ川▲すくも村 町あり  
此所にて米等とゞのへ物しつよし ▲かひつか村  
▲にしき村▲こふか原村▲大ふか原村 番所あり  
土佐の切手ハ是へ渡す(まつをさき峠  
寺山よりは是迄三り半 是迄ハ土佐領土佐  
いよのさかいしるし石有 まへの茶屋より  
嶋々ミゆる 是より予州也 土佐産物多略之

村山大明神 祭神大己貴命  
八まん宮 今治二在 宇佐と同じ  
熊野権現 野間郡一宮村にあり  
風早明神 風早二在 祭神日本武尊  
湯築八まん宮 道後村 祭神河野四郎登  
同仏閣の部

▲四十三番明石寺 同郡あけ石村 山上谷間南向  
本尊千手観音 三尺の座ざう 唐仏  
きくならく千手のちかひふしきにハ  
大はんじやくもかるくあけいし

▲四十四番菅生山 浮穴郡菅生村 山上南向  
本尊十一面 四尺三寸の立ざう 三國伝来  
いまのよハ大ひのめぐミすが山  
ついにハミだのちかひをぞまつ

▲四十五番岩谷寺 同郡竹谷村堂南向  
本尊ふどう 座ざうひ仏 大師御作  
大じやうのいのちからのげにはや  
いしの中にもぐくらくそある

▲四十六番浄瑠璃寺 同郡浄るり村 平地東向  
本尊やくし座ざうひ仏 行基御作  
こくらくのじやうるりせかいたくわへは  
うくるくはらくハむくひならまし

▲四十七番八坂寺 同郡八坂村 平地南向  
本尊あミた三尺の座ざう 恵心御作  
はなをミてうたよむ人ハやさかてら  
さんぶつじやうのゑんとこそきけ

▲四十八番西林寺 同郡高井村 平地南向  
本尊十一面観音三尺の立ざう 大師御作  
ミだ仏のせかいをたづねぎたくば  
にしのはやしのでらへまわれよ

▲四十九番浄土寺 久米郡たかのこ村 南向うしろハ山  
本尊しやか 座ざうひ仏 行基御作  
十あくのわか身をすてす其まゝに  
しやうとの寺へまいるこそすれ

▲五十番繁多寺 温泉郡はたてら村 平地西向  
本尊やくし立ざう三尺 行基御作  
よろつこそはんたなりともおこたらず  
しゆひやうなかれとのそミいのれよ

▲五十一番石手寺 同郡石出村 東向後ハ山  
本尊やくし座ざう二尺五寸 行基御作  
さいはうをよそとハミましあんやうの  
てらにまいてうくる十らく

▲五十二番太山寺 和氣郡たさいさん寺村 山上南向  
本尊十一面観音 立ざう六尺二寸 行基御作  
たい山へのほれハあせのいでけれど  
のちのよおもへハなにのくもなし

▲五十三番門明寺 同郡わけの浜村 平地南向  
本尊あミだ 立ざう三尺五寸 行泰(基か)御作  
らいかうのミだのひかりのゑんミやう寺

▲五十四番延命寺 同郡山上南向  
本尊ふどう 座ざう二尺 行基御作  
くもりなきかゝミのゑんとがむれば  
のこさずかけをうつすものかな

▲五十五番三嶋別宮 越智郡今治 平地東向  
本尊大通智勝仏 ざぞう 作者しれず  
此所ミしまにゆめのさめぬれば  
べつこうとてもおなじしいやく

▲五十六番泰山寺 同郡小泉村東向  
本尊ぢざう 二尺四寸の座ざう 大師御作  
ミなのまいてやかてたいさん寺  
らいせのゑんだうたのミおきつ

▲五十七番八まん宮 いかなし村 山へ二丁上ル 東向  
本尊あミだ 立ざうひ仏 海中出現  
此よにハゆミやをまもるやハたなり  
らいせハひととをすくふミだ仏

▲五十八番佐礼山 八はた村 山上南向  
本尊千手観音 立ざう六尺 作者しれず  
たちよいて佐礼の堂にやすミつ  
ろくじをとなへきやうをよむべし

▲五十九番国分寺 越智郡国分村 山上南向  
本尊やくし 座ざう四尺 行基御作  
しゆごのためとてもあかむる国ぶんじ  
いよいよめくむやくしなりけり

▲六十番 越智郡今治 平地東向  
本尊あミだ 立ざう三尺五寸 行泰(基か)御作  
らいかうのミだのひかりのゑんミやう寺

▲六十一番 同郡わけの浜村 平地南向  
本尊あミだ 立ざう三尺五寸 行泰(基か)御作  
らいかうのミだのひかりのゑんミやう寺

▲六十二番 同郡浄るり村 平地東向  
本尊やくし座ざうひ仏 行基御作  
こくらくのじやうるりせかいたくわへは  
うくるくはらくハむくひならまし

▲六十三番 同郡あけ石村 山上谷間南向  
本尊千手観音 三尺の座ざう 唐仏  
きくならく千手のちかひふしきにハ  
大はんじやくもかるくあけいし

▲六十四番 浮穴郡菅生村 山上南向  
本尊十一面 四尺三寸の立ざう 三國伝来  
いまのよハ大ひのめぐミすが山  
ついにハミだのちかひをぞまつ

▲六十五番 同郡竹谷村堂南向  
本尊ふどう 座ざうひ仏 大師御作  
大じやうのいのちからのげにはや  
いしの中にもぐくらくそある

▲六十六番 同郡浄るり村 平地東向  
本尊やくし座ざうひ仏 行基御作  
こくらくのじやうるりせかいたくわへは  
うくるくはらくハむくひならまし

▲六十七番 同郡八坂村 平地南向  
本尊あミた三尺の座ざう 恵心御作  
はなをミてうたよむ人ハやさかてら  
さんぶつじやうのゑんとこそきけ

三りはなか坂▲下河村一川あり▲かいた▲いなね下村  
▲四十三番明石寺 同郡あけ石村 山上谷間南向  
本尊千手観音 三尺の座ざう 唐仏  
きくならく千手のちかひふしきにハ  
大はんじやくもかるくあけいし

▲四十四番菅生山 浮穴郡菅生村 山上南向  
本尊十一面 四尺三寸の立ざう 三國伝来  
いまのよハ大ひのめぐミすが山  
ついにハミだのちかひをぞまつ

▲四十五番岩谷寺 同郡竹谷村堂南向  
本尊ふどう 座ざうひ仏 大師御作  
大じやうのいのちからのげにはや  
いしの中にもぐくらくそある

▲四十六番浄瑠璃寺 同郡浄るり村 平地東向  
本尊やくし座ざうひ仏 行基御作  
こくらくのじやうるりせかいたくわへは  
うくるくはらくハむくひならまし

▲四十七番八坂寺 同郡八坂村 平地南向  
本尊あミた三尺の座ざう 恵心御作  
はなをミてうたよむ人ハやさかてら  
さんぶつじやうのゑんとこそきけ

▲四十八番西林寺 同郡高井村 平地南向  
本尊十一面観音三尺の立ざう 大師御作  
ミだ仏のせかいをたづねぎたくば  
にしのはやしのでらへまわれよ

▲四十九番浄土寺 久米郡たかのこ村 南向うしろハ山  
本尊しやか 座ざうひ仏 行基御作  
十あくのわか身をすてす其まゝに  
しやうとの寺へまいるこそすれ

▲五十番繁多寺 温泉郡はたてら村 平地西向  
本尊やくし立ざう三尺 行基御作  
よろつこそはんたなりともおこたらず  
しゆひやうなかれとのそミいのれよ

▲五十一番石手寺 同郡石出村 東向後ハ山  
本尊やくし座ざう二尺五寸 行基御作  
さいはうをよそとハミましあんやうの  
てらにまいてうくる十らく

▲五十二番太山寺 和氣郡たさいさん寺村 山上南向  
本尊十一面観音 立ざう六尺二寸 行基御作  
たい山へのほれハあせのいでけれど  
のちのよおもへハなにのくもなし

▲五十三番門明寺 同郡わけの浜村 平地南向  
本尊あミだ 立ざう三尺五寸 行泰(基か)御作  
らいかうのミだのひかりのゑんミやう寺

▲五十四番延命寺 同郡山上南向  
本尊ふどう 座ざう二尺 行基御作  
くもりなきかゝミのゑんとがむれば  
のこさずかけをうつすものかな

▲五十五番三嶋別宮 越智郡今治 平地東向  
本尊大通智勝仏 ざぞう 作者しれず  
此所ミしまにゆめのさめぬれば  
べつこうとてもおなじしいやく

▲五十六番泰山寺 同郡小泉村東向  
本尊ぢざう 二尺四寸の座ざう 大師御作  
ミなのまいてやかてたいさん寺  
らいせのゑんだうたのミおきつ

▲五十七番八まん宮 いかなし村 山へ二丁上ル 東向  
本尊あミだ 立ざうひ仏 海中出現  
此よにハゆミやをまもるやハたなり  
らいせハひととをすくふミだ仏

▲五十八番佐礼山 八はた村 山上南向  
本尊千手観音 立ざう六尺 作者しれず  
たちよいて佐礼の堂にやすミつ  
ろくじをとなへきやうをよむべし

▲五十九番国分寺 越智郡国分村 山上南向  
本尊やくし 座ざう四尺 行基御作  
しゆごのためとてもあかむる国ぶんじ  
いよいよめくむやくしなりけり

▲六十番 越智郡今治 平地東向  
本尊あミだ 立ざう三尺五寸 行泰(基か)御作  
らいかうのミだのひかりのゑんミやう寺

▲六十一番 同郡わけの浜村 平地南向  
本尊あミだ 立ざう三尺五寸 行泰(基か)御作  
らいかうのミだのひかりのゑんミやう寺

▲六十二番 同郡浄るり村 平地東向  
本尊やくし座ざうひ仏 行基御作  
こくらくのじやうるりせかいたくわへは  
うくるくはらくハむくひならまし

▲六十三番 同郡あけ石村 山上谷間南向  
本尊千手観音 三尺の座ざう 唐仏  
きくならく千手のちかひふしきにハ  
大はんじやくもかるくあけいし

▲六十四番 浮穴郡菅生村 山上南向  
本尊十一面 四尺三寸の立ざう 三國伝来  
いまのよハ大ひのめぐミすが山  
ついにハミだのちかひをぞまつ

▲六十五番 同郡竹谷村堂南向  
本尊ふどう 座ざうひ仏 大師御作  
大じやうのいのちからのげにはや  
いしの中にもぐくらくそある

▲六十六番 同郡浄るり村 平地東向  
本尊やくし座ざうひ仏 行基御作  
こくらくのじやうるりせかいたくわへは  
うくるくはらくハむくひならまし

▲六十七番 同郡八坂村 平地南向  
本尊あミた三尺の座ざう 恵心御作  
はなをミてうたよむ人ハやさかてら  
さんぶつじやうのゑんとこそきけ

▲六十八番 同郡あけ石村 山上谷間南向  
本尊千手観音 三尺の座ざう 唐仏  
きくならく千手のちかひふしきにハ  
大はんじやくもかるくあけいし

よこみねへ九リ▲さくらるる村▲なか坂村はより山ミチ  
△茶やあり▲くす村▲中村▲きたじん村  
▲たんはら町▲生木ぢざう▲新田村一川あり  
▲大戸村 此所二荷物預置行てよし よこみねへ二リ  
▲ゆな三村▲ふるほう村ぢざう壺よりよこみね迄山道谷間也

▲六十番横峰寺 周敷郡 山上西向  
本尊大日 座ざう二尺三寸 行基御作  
たてよこにミねや山へに寺立て  
あまねく人をすくふものかな

三 六十一はんへ行にすじかひ道おしゆる人有 やはり  
リ 大戸村へもとるがよし 夫より▲ミやうくハチ村

▲六十一番香苑寺 同郡かうをん寺村 平地南向  
本尊大日 一尺式寸ざざう 春日の作  
のちのよをおそるゝ人ハかうおんじ  
とめてとまらぬしらたきの水

八丁

▲六十二番一之宮 同郡新屋敷 平地南向  
本尊十一面 老尺二寸ざざう 作者しれず  
さミだれのあとにいでたる玉の井は

七丁 此間のわきに 小松の城下  
しらつばなるや一のミヤ川

▲六十三番吉祥寺 新居郡水見村 平地西南向  
本尊びしやもん 二尺ざざう 大師御作  
身の中のおしきひほうをうちすてゝ

一リ ▲にししいつミ村▲ならの木村  
ミな吉しやうをのぞミいのれよ

▲六十四番里前神寺 同郡たんといふ所 山上東向  
本尊あみだ 秘仏立ぞう 作者しれず  
まへハ神うしろハほとけこくらくの  
よろつのつミをくだくらしつち

此次へ十リ

石槿山奥前神寺八常二参ることを得ずよつて此  
里前神寺にて札を納む 石槿山ハ六月朔日より三日迄  
にのほる金のくさりを取上る所三ヶ所有大峯と  
同じ靈験の山也前神寺ふもとより十二里まへの  
よこみねより二丁のぼり石槿山の金のとりゐより  
山上まで九りといふ

▲すの内村▲あんちう村一川あり▲大町 五丁  
▲左り西条の城下也▲ふく竹村▲上嶋山村  
▲はんきう村▲なか村▲すミの村▲こくりやう村川有

▲なかの村▲せき村▲うへの村▲とい村  
▲中むら▲小林村▲つね村▲た村  
▲をさき村▲さむ川村▲くちやう村▲中の庄村  
▲なかそね村▲かしわ村▲たきの宮村

六十五番三角寺 宇麻郡よこを村東向  
本尊十一面 六尺二寸 立ぞう 大師御作  
おそろしや三の角にもいるならば  
ころをまるくミだをねんぜよ

おののあんへ五十八丁坂也 高山岩はなけハしき  
所をのほる大師御しゆぎやうの所也  
六十六ばんさぬき雲辺寺迄五リ

▲金川村▲内の村(坂有)▲平山村▲はんた村  
▲りやうけ村▲たいを村▲ねぎのを村(坂道此峠  
いよあはの国さかい有是より雲辺寺人二リ あは分  
へさの村阿州ばん所有切手改む 此所清色寺と  
て遍礼人いたハリ所有 是より札所へ五十五丁坂也  
以上与州の分 名産物略之

讚岐国 讚州 上管十一郡 大内  
寒川 三木 三野 山田 神田  
阿野 □□ 那賀 多度 香河

知行高十七万八千八百拾五石  
当国高松御城 江戸より海陸 百七十九里半  
同 丸亀御城 同 百八十一里  
同 名所の部  
同 山川

君か代にくらへていはゞ松山のまつ葉数もすくなかり  
けり  
つる打山 筆の山 松かうら あみのうら  
泊りの磯 さみねの嶋 とをちの池 屏風か浦  
同 神社の部  
(押絵)

讚岐国金毘羅山

田村大明神  
田村社一宮 香川郡二在 祭神猿田彦太神  
白峯明神 松山二立 祭神しゆとく院  
入皇七十五代天子也 保元に御世をあらそハ  
せ玉ひしか皇運なくして出家し玉ひしを  
さぬきに流し奉る 長寛二年八月さぬきにて  
崩したまふ御年四十六白

白鳥明神 祭神 日本武尊  
景行天皇の御子東夷征伐の聖功有 陵ハ  
いせ大和河内三所二在 旧記二云尊の靈化して  
白鳥と成て西二飛でさぬきに止るといふ  
金毘羅権現 こんひら二立社領三百廿石別当金光院  
八栗大明神 やくり立八栗寺といふ 大し御こん立  
仏閣の部

菩提寺 真言 無量寿院 真言 光源寺 同  
観光寺シゴゴン 見性寺 ぜん 実相寺 同  
宝泉寺 ぜん 靈源寺 同 乘願寺 淨  
正覚寺 淨 法然寺 淨 国清寺 同  
正法寺 一向 真行寺 同 妙長寺 ホツケ  
大本寺 此外二四国遍礼札所廿三ヶ寺有

▲六十六番雲辺寺 三好郡はくち村 辰巳向  
本尊十一面三三寸座ざう 大師御作  
はるばると雲のほとりの寺にきて  
月日をいまハふもとにぞミる  
二リ半 此間阿讃与のさかい也 ▲へつそう村  
▲六十七番小松尾山 豊田郡辻村 東向  
本尊やくし座ざう 二尺五寸 大し御作  
うへおきし小まつを寺をながむれハ  
のりのおしへのかせぞふきぬる

二リ▲原村▲池のしり村▲しゆつきく村▲くハ八音寺村  
▲六十八番琴弾八幡宮 南向  
本尊あみだざざうひ仏 作者不知  
ふへのねもまつふく風もことのねも  
うたふもまふものりのこへこへ

二丁  
▲六十九番観音寺 南向  
本尊正観音座ざう二尺五寸 大し御作  
くハ八おんの大ひのちからつよけれハ  
おもきつミをも引あげてたべ  
一リ▲かうか村▲なかれおか村▲よしおか村

▲七十番本山寺

本尊馬頭座ざう二尺五寸 大し御作  
もと山にたれかうへける花なれや  
はるこそたをれたむけにぞなる  
三リ 此辺家のハよけれども宿ハふじゆ也  
▲上寺村▲いせ林▲かさおか村▲かつま村▲しんミやう村

▲七十一番吹谷寺 三野郡大見村 南向  
本尊千手立ざう三尺五寸 大し御作  
あく人と行つれなんもいやだにゝ  
たゝかりそめもよきともぞよき  
一 しら方へぬけれハ山こへ道あり  
リ ▲ひとの村▲ミいの上村

▲七十二番曼茶羅寺 よし原村 東向  
本尊大日座ざう二尺五寸 大し御作  
わづかにもまんだらおがむハたゝ  
ふたゝび三たびかへらさまじ  
三丁

▲七十三番出釈迦寺 山上 東向  
本尊しやか座ざうひ仏 大し御作  
まよひぬる六だう四生すくハんと  
たつとき山にいづるしやかであら  
三 此寺札折所十八丁山上にあり 近年  
十 ふもと二寺を立てこゝに札を納む  
丁

▲七十四番甲山寺 ひろた村後ハ山東向  
本尊やくし二尺五寸座ざう 大師御作  
十二神ミかたにもてるいくさにハ  
十丁 此間大し遺跡おほし

▲七十五番普通寺 たど郡普通寺村  
本尊葉し座ざう四尺五寸 大師御作  
我すめばよもきえはてじぜんつう寺  
ふかきちかひののりのもしひ  
三十丁 普通ハ大師の御父の名也 大師たん  
生の地屏風かうらハ御糸い堂の後にあり  
大師種々のゆいせきあり・こんひら山へ  
かくるときハ荷物こゝにおくべし 一リ  
半也印石有▲上よしだ村▲下よし田村

▲七十六番金倉寺 金倉寺村 平地 東向  
本尊やくし坐ざう二尺五寸 ちしやう大し御作  
まことに神仏僧をひらくれば  
しんごんかぢのふしぎなりけり  
一リ▲かつ三原村▲かも村

▲七十七番道隆寺 平地 東向

本尊やくし立ざう二尺五寸 大し御作  
ねがひをバぶつだうりうに入はてし  
ほたひの月をミまくほしさに

一 ▲中つ村 一川有▲塩や村▲丸龜城下一とき川より西  
八丸龜嶺 東八高松嶺 過ぎて海辺▲襦足町

▲七十八番道場寺 襦足郡

本尊あみだ座ざう一尺八寸 大し御作  
おどりはねん仏申すだうじやう寺  
ひやうしをそろへてかねをうつ也

一 ▲うたつ町▲さかいて村▲八十八の水  
石仏のやくし大師御作

▲七十九番崇徳天王 阿野郡 北西庄村

本尊十一めん 立ざう二尺三寸 大師御作  
しゅうらくのうき よの中をたづぬべし  
天わうさへもさすらへぞある

一リ半一あや川▲かも村▲あひ坂

八十番園分寺 同郡園分村 平地南向

本尊千手一丈六尺立ざう 大し御作  
くにをわけのやまをしのぎ寺に  
まいれる人をたすけませ

五十丁<園分坂 谷川有

▲八十一番白峰寺 同郡青海村 山上坤向

本尊千手三尺三寸立ざう ちしやう大し御作  
鶏さむくつゆ白たへのてらのうち  
ミなをとなふるのりのこゑこゑ

五十丁山にて村なし 一の宮へ印石有

▲八十二番根来寺 同郡山上 南向

本尊千手三尺三寸 立ざう 大し御作  
よひのまのたへふるしものきへぬれば  
あそこそかねのこんぎやうのこへ

二リ半▲山口村▲飯田村 一川有▲小山村▲なりあひ村

▲八十三番一之宮 香川郡一ノ宮村 平地東向

本尊正観音三尺五寸立ざう 大し御作  
さぬき一のミヤのミまへにあふぎきて  
神の心をたれかしらゆふ

三リ 仏生山へかくれ八三リ半又高松へか

くれバ四り也▲かのつか村▲大田村▲ふせ石村

▲まつな八村▲北むら▲ゑびす村▲かすか村

▲かた本村 やしまへ十八丁

▲八十四番屋嶋寺 山田郡やしま 山上南向

本尊千手座ざう三尺 大し御作  
あづさゆみやしまのミヤにまふでつゝ  
いのりをかけていさむものゝふ

一リ

▲八十五番八栗寺 寒川郡むれ村山上南向

本尊千手座ざう五尺 大し御作  
ぼんなうをむねの智火にてやくりをバ  
しゆぎやうじやならでたれかしらまじ

一リ▲たい村▲大町村

▲八十六番志度寺 同郡 南向

本尊十一面五尺二寸立ざう □音自作  
いささらバこよひハこゝにしどのてら  
いのりのこへをミゝにふれつゝ

一リ▲ながゆく村▲ミやにし村

▲八十七番長尾寺 同郡ながを村 平地南向

本尊正観音 立ざう三尺二寸 大師御作  
あし引の山どりのをのながををら  
秋のよすがらミだをとなへよ

四り▲まへ山▲かく村 こゝに大し御修法所有

▲八十八番大窪寺 同郡山路 南向

本尊やくし座ざう三尺 大師御作  
なむ糞ししよびやうなかれとねかひつゝ  
まいれる人ハおゝくぼのてら

しら鳥宮へ参けいの人ハ此所にて回て行へし  
道すじ拝見所おほし 是より阿州  
切はた寺へ五り▲なかの村さぬき▲いぬかけ村阿八

▲いぬのはか村▲ひかいたに村△番所有切手  
をあらたむ 大くぼ寺より是まで山道  
谷川あまた有 是より切はた寺へ老り也

四国八十八ヶ所道法 三百四リ半余  
四十八丁一リ

内廿三ヶ所 阿州道法 五十七リ半三丁

同十六ヶ所 土州道法 九十一リ半

同廿六ヶ所 豫州道法 百十九リ半

同廿三ヶ所 讃州道法 三十六リ五丁

昔弘法大師御巡行の道法ハ四百八十八リといふ  
わき道の仏閣まで不残巡り玉ふゆへ也  
右の霊場をめぐるにハ

一札はさミ板 長サ六寸は二寸 紙札も同断  
おもて(梵字) 奉遍礼四國中霊場 同行何人  
うら(梵字) 南無大師遍照金剛 国郡名

男も女も光明真言并大師の宝号にて  
系かうし其所の御系い歌三べんよむなり  
光明真言

をん・あばきや・べいろしやなう・  
まかぼだら・まにはんどま・じんばら・  
はらはりたや・うん

撰者 陰山梅好  
画工 陰山玉岳

寛政四年子三月  
心齋橋塩町角

浪 本屋清七

花 九条本田 堺屋伊兵衛

書 今橋式丁目 塩屋三郎兵衛

林 (裏表紙)







廿二番 平野寺 同前村 前山  
廿三番 茶王寺 同前村 前山  
廿四番 西寺 同前村 前山  
廿五番 東寺 同前村 前山  
廿六番 西寺 同前村 前山  
廿七番 東寺 同前村 前山  
廿八番 西寺 同前村 前山  
廿九番 東寺 同前村 前山  
三十番 西寺 同前村 前山

廿一番 西寺 同前村 前山  
廿二番 東寺 同前村 前山  
廿三番 西寺 同前村 前山  
廿四番 東寺 同前村 前山  
廿五番 西寺 同前村 前山  
廿六番 東寺 同前村 前山  
廿七番 西寺 同前村 前山  
廿八番 東寺 同前村 前山  
廿九番 西寺 同前村 前山  
三十番 東寺 同前村 前山

廿六番 西寺 同前村 前山  
廿七番 東寺 同前村 前山  
廿八番 西寺 同前村 前山  
廿九番 東寺 同前村 前山  
三十番 西寺 同前村 前山  
三十一番 東寺 同前村 前山  
三十二番 西寺 同前村 前山  
三十三番 東寺 同前村 前山  
三十四番 西寺 同前村 前山  
三十五番 東寺 同前村 前山

廿九番 西寺 同前村 前山  
三十番 東寺 同前村 前山  
三十一番 西寺 同前村 前山  
三十二番 東寺 同前村 前山  
三十三番 西寺 同前村 前山  
三十四番 東寺 同前村 前山  
三十五番 西寺 同前村 前山  
三十六番 東寺 同前村 前山  
三十七番 西寺 同前村 前山  
三十八番 東寺 同前村 前山



平番 一ノ宿 旧郡今川村南  
平番 二ノ宿 旧郡今川村南  
平番 三ノ宿 旧郡今川村南  
平番 四ノ宿 旧郡今川村南  
平番 五ノ宿 旧郡今川村南  
平番 六ノ宿 旧郡今川村南  
平番 七ノ宿 旧郡今川村南  
平番 八ノ宿 旧郡今川村南  
平番 九ノ宿 旧郡今川村南  
平番 十ノ宿 旧郡今川村南

平九番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十一番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十二番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十三番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十四番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十五番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十六番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十七番 浄土寺 旧郡今川村南  
平十八番 浄土寺 旧郡今川村南

平十九番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十一番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十二番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十三番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十四番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十五番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十六番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十七番 浄土寺 旧郡今川村南  
平二十八番 浄土寺 旧郡今川村南

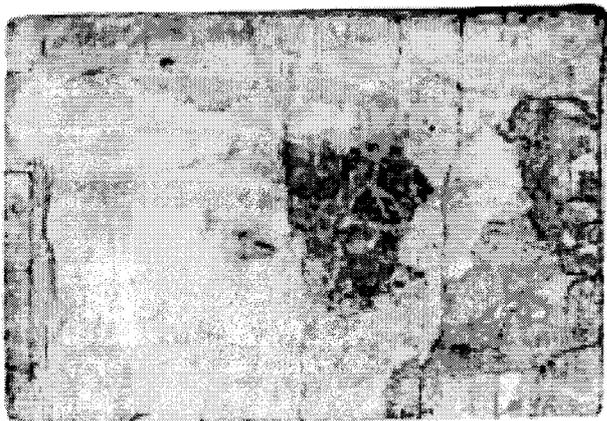
平二十九番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十一番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十二番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十三番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十四番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十五番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十六番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十七番 浄土寺 旧郡今川村南  
平三十八番 浄土寺 旧郡今川村南



公番白峰寺 同教出 山ノ上 向  
公番根表寺 同教出 山ノ向  
公番長尾寺 同教出 山ノ上 向  
公番大窪寺 同教出 山ノ上 向

公七番長尾寺 同教出 山ノ上 向  
公七番大窪寺 同教出 山ノ上 向  
四國八十八ヶ所 法三十四ヶ所  
内廿三ヶ所 阿州ト 八十七ヶ所  
内廿六ヶ所 徳柳ト 百十九ヶ所  
内廿三ヶ所 徳柳ト 百十九ヶ所

撰者 陰山梅好  
画工 陰山玉岳  
寛政四年子三月  
浪花書林  
本屋清七  
堀屋伊兵衛  
今橋幸目  
塩屋三郎藏



裏面